

ワルシャワ美術アカデミー月例報告書【3月】

- 大学

1. 履修について

当初の履修登録から1つ授業を減らした。suacを卒業するために総合演習Ⅱ（プロダクト）を並行して履修したく、そのためには授業が重いと感じたからだ。デザイン科は、授業が始まって5週目までは、授業を変更できるが、その間も授業は進むので、履修を増やすのは難しいかもしれない。

他の学生はErasmusという制度を使って留学に来ているが、suacの学生はErasmusではない。ただ、扱いとしてはErasmusの学生と同じ。

2. 授業

デザインについての授業は、主にゼミの活動のように行われる。週に2日ほど教授に予約を取れる日があり、その日に課題について相談をしに行く。基本は大学校舎で行われるが、フィールドワークや企業見学にも行った。具体的には、公園に行き、生き物や植物についての解説を受けたり、“illum polska”という企業に行ったりした。“illum polska”では、施設を見学したり、進捗状況を企業の人に相談したりした。

また、留学生用の活動もあり、30人くらいでWarsaw National MuseumやNeon Museumに行き、ガイドを受けた。ちなみに、aspの学生はWarsaw National Museumへの入館がいつ行っても無料だった。

4月3日から7日までは、イースターというポーランドの伝統行事があるので大学は休みだった。

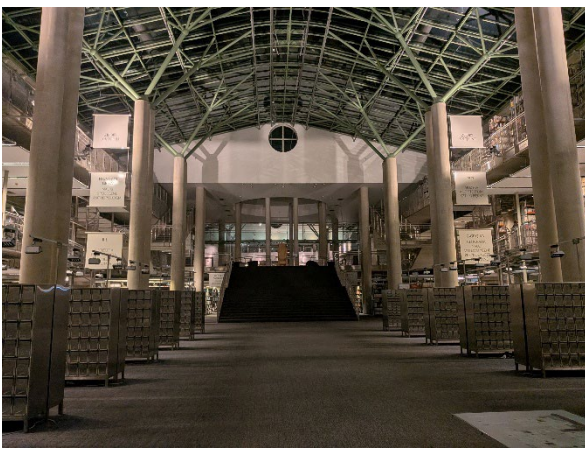
- 生活

1. 気候

3月中旬から気温が温かくなり始めた。冬に備えて日本から上着や厚手の服を多めに持ってきていたが、そこまでもってくる必要はなかったと思う。古着屋で春と夏に備えて服を買っている。

2. 勉強

図書館で勉強をしている。Warsaw University Library と Warsaw Public Library に行っている。どちらも最初に施設の登録が必要。Warsaw University Library は 20PLN (800~900 円くらい) がかかる。どちらもとても環境が良いのでおすすめだ。Warsaw University Library は基本的に毎日午前 1 時まで利用できる。



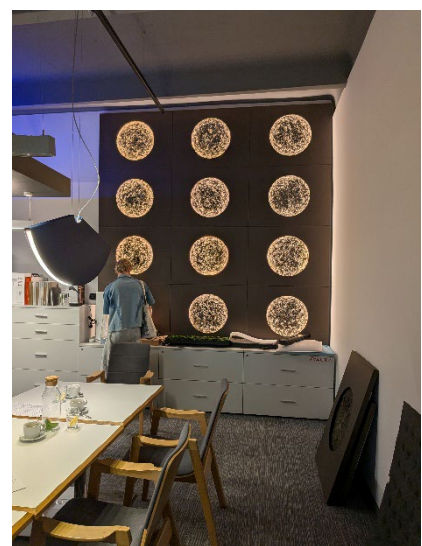
Warsaw University Library



大学の過去作品



Warsaw National Museum の見学の様子



illum polska